



平成25年度アジェンダ21すいた 定時総会（速報）

平成25年度のアジェンダ21すいた定時総会を6月22日（土）、千里市民センター多目的ホール（千里ニュータウンプラザ内）で開催しました。

議案の審議では活発な議論がされ、全ての議案が承認され、引き続き三輪信哉さんが代表として選任されました。

今年度はフラッグシッププロジェクトとして「歩きたくなるまちづくり」を提案しました。これは吹田市環境基本計画の重点プロジェクトである「地球温暖化・ヒートアイランド対策」及び「車社会からの脱却」をめざすものです。

また、当面の活動方針としては、フラッグシッププロジェクトの推進に向け、部会を超えたイベントを行なうことや、部会活動の活性化をめざし、自ら行動することを重視した取組をすすめることなどを提案し、承認されました。

議事審議後は、本会の代表である大阪学院大学国際学部教授三輪信哉さんによる「エコなライフスタイルを考える～歩きたくなるまちづくり」と題した講演会を行いました。

講演会では、ウォーキングは健康につながる、ということから、「健康PDC Aサイクル～健康すごろく」と題して、自身が体質改善をめざし、食事改善、体重管理、ウォーキングなど、取組まれた結果もおもしろおかしく話されました。適正なBMIを保つために必要なカロリーや、健康な足腰を保つため、なぜ一万歩歩いたほうがいいのかなど、数値的な根拠も示されました。また総会ではなかなか説明しきれなかったアジェンダが今年のフラッグシッププロジェクトとして「歩く」をテーマにして取組む意義についても説明されました。

総会の準備から当日までご協力いただいた皆様、参加いただいた皆様、ありがとうございました。

* 総会議事録については後日掲載します。



総会と講演会の様子